**注）本頁は、申請書の表紙（１頁目）です。**

**２社以上の連名で申請する場合は、本頁を各社ごとに作成ください。**

様式５

（３Ｒ製品開発）

**注）本頁中の注釈【注）で始まる文章】は申請の際にすべて削除ください。**

秘

　　　　　　資源循環技術・システム表彰申請書（奨励賞）

注）奨励賞にご応募の場合にのみ付記してください。↑

平成　　年 月 日

一般社団法人産業環境管理協会　御中

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （ふりがな）  ①会社名又は事業所名 | （印） | | | | | | |
| ②〒、所在地、電話番号 |  | | | | | | |
| （ふりがな）  ③代表者　役職、氏名 | （印） | | | | | | |
| ④資本金又は基本財産 | 百万円 | ⑤従業員数 | | 人 | ⑥出荷額 | | 百万円／年 |
| （ふりがな）  ⑦連絡者　所属部署、役職、  氏名、住所、電話番号、  ＦＡＸ番号、〒、ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ | 電 話  　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ  　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail  〒、住所*（②の〒所在地と同じ場合は省略可）* | | | | | | |
| ⑧申請テーマ名（ふりがな）  *（申請内容を端的に表現する*  *テーマ名を付けてください）* |  | | | | | | |
| ⑨資源循環型製品の品目名 |  | | ⑩資源循環型製品の  　生産台数  （または生産量） | | | 台／年  　　　　　 （ｔ／年） | |
| ⑪資源循環型製品の販売台数  　（又は販売量） | 台／年  （ｔ／年） | | ⑫資源循環型製品の  　販売額 | | | 万円／年 | |
| ⑬資源循環型製品の製造開始年月 |  | | ⑭資源循環型製品の  　製造継続年数 | | |  | |
| ⑮本制度に係る過去の表彰  　実績*（受賞年度、賞の種類*） |  | | ⑯他の制度による  　過去の表彰実績  （*名称、受賞年度，*  *賞の種類）* | | |  | |
| ⑰所属団体名 |  | | ⑱本表彰の募集を何  　で知りましたか  *（具体的に）* | | |  | |
| ⑲申請内容、関連事項の公表実績*（ホームページ名称・URL、出版物名等）* |  | | | | | | |

**注）本頁は、本文（２頁目以降）記述要領の説明です。**

**以下の項目について、申請テーマの事業内容とその特徴を記述ください。**

**該当なしの場合は、「該当なし」と記述ください。**

**また、追加項目があれば、追加ください。**

**注）本頁中の注釈【注）で始まる文章】は申請の際にすべて削除ください。**

**本文の構成**

１．要旨

２．当該資源循環型製品はどのような製品か

注）名称、使用目的、機能、寸法、重量、特徴等（図絵等を用いて記述）

３．当該資源循環型製品が開発される以前の問題

注）図絵等を用いて記述

４．当該資源循環型製品における工夫内容（２社以上の連名の場合は、各社の役割分担が判るように記述）

注）当該製品のメカニズム、機能、改善点等について図絵等を用いてポイントを記述する。**⇒重要**

５．当該資源循環型製品の開発・普及の結果、発生抑制された廃棄物等の推移

（開発・普及前、後（～３０年））

６．当該資源循環型製品の性能や安全性等への配慮

７．特許等の有無

８．従来製品、他社の同種製品との相違点

注）図絵等を用いて相違点を記述する。　**⇒　重要**

９．当該資源循環型製品の生産・販売状況

　(1) 資源循環型製品の生産台数・販売台数の推移（平成２６～３０年）

　(2) 全生産品目に占める資源循環型製品の比率

１０．当該資源循環型製品の普及・活用に関する取組

１１．当該資源循環型製品の開発・普及による効果

１２．今後の動向

　(1) 事業実施上の問題点と対応策

(2) 将来構想